



常識改変
感情操作

100%

記憶改竄
修正

「はぁぁ♡ちんぽ、ちんぽっ♡
たくましい、オスちんぽ♡
舐めさせていただきます♡
ありがとうございますっ♡」

はぁ

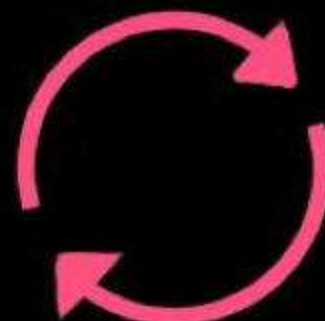
ちんぽ

「旦那さまのご立派ちんぽ♡
わたしが…小紅の肛口まんこが♡
いっぱいご奉仕させていただきますっ♡」

ちんぽ

Near Death Happiness v.1.06

100%



常識改変
感情操作

100%

記憶改竄
感度調整

あれ？
なんで、私こんなこと...？
ていうか、こんなエッチな言葉、
なんで言っちゃうんだろう...？

ちゅぽ

（それに...この人、ダレ？
私さっきまで、学校から帰ってて...？
ん、なんか、思い、だせない...？）

ちゅる

ちゅぽ

Near Death Happiness v.1.06

100%



常識
感情

100%

記憶
感度

（はああああ〜…♡もういいや、そんなの…。
このチンポ、チンポ様♡すっごいガチガチ…♡
オスの匂いがすっごいし、チンカスも…っ♡）

（ああ…♡こんなエツチな知識、
今まで、全然知らなかったのに…。
んあ♡ちんぽ♡ちんぽ♡ちんぽ♡チンポお♡）

100%

ear - Your Happiness v.1.06



常識改変
感度

100%

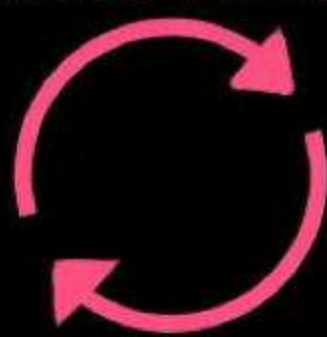
記憶
感度

「はああ♡ごめんなさい、旦那さま♡
ちんぽ舐めますっ♡ちんぽ♡可愛がりますっ♡
好きな人の、オスちんぽっ♡ぺろぺろお♡」

「うん、そうだよなっ♡好きな人のちんぽだもんっ♡
舌でペロンペロン舐めて、しゃぶってっ♡
チンカス♡お口でキレイにするのが当然だもんな♡」

100%

near Death Happiness v.1.06



常識改変
感情操

日記
感

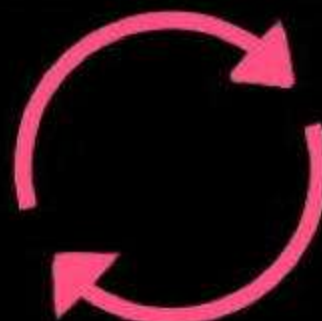
「あむっ♡ああむっ♡んぢゅ、ぢゅッ、ぢゅううっ♡
えへっ♡チンカス、こんなに溜めて…っ♡
私に掃除させるために、ですかあ？♡
ありがとうございますっ♡」

（ああん♡舌にチンカス乗るだけで、
身体から頭まで、気持ちいい電流♡
ビリビリって来る♡チンポ掃除、サイコー♡）

100%

Near Death Happiness v.1.06

100%



常識改変
感情操作

100%

記憶
感度

「はーっ♡はーっ♡はあ〜っ♡♡
だ旦那さまあ♡旦那さまっ♡
ちんぽ、ちんぽ欲しいですっ♡」

とぎっ

はあ〜

んあ〜

はあ〜

はあ〜

とぎっ

とぎっ

「ちんぽ直嗅ぎするだけで、身体
勝手に発情しちゃって…っ♡
ムラムラして♡スケベな気持ち、
とまらないんですぅ…♡」

Near Death Happiness v.1.06

100%



常識改変 感情操作

100%

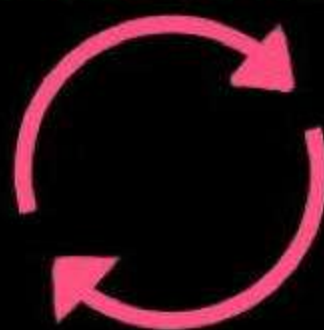
記
感

「はいっ♡はい♡好きですっ♡
好きです、旦那さまぁ♡
好きな人のちんぽだからっ♡
特別なチンポ様だから、発情しちゃうんですっ♡」

「恋する気持ちで♡おまんこ、キュンキュン♡
ときめいてっ♡エッチなお汁で、ぐしゃぐしゃあ
ほしいほしいって♡クパクパしちゃうのぉ♡」

Near Death Happiness v.1.06

100%





「あっ♡ああああッ♡
やった♡ちんぽ♡ちんぽ、
ありがとうございますッ♡」

ぽんぽん

ぽんぽん

「えへッ♡えへッ♡
はああッ♡これこれえ♡
ずっと待ってた♡ちんぽ、ちんぽ様あ♡」

ぽんぽん



（あああ♡好き♡スキスキスキ♡
旦那さま♡旦那さまのちんぽもお♡
ああ♡どうしよ、好きすぎて
心臓、バクバクする♡ときめき、止まんないっ♡）

は
ちゅ
ん

は
ちゅ
ん

（そうだよねっ♡好きな人とセックス♡
セックスしてるんだからっ♡とーぜんだよねっ♡
はああ♡あ、あっ♡とんどん、好きな気持ち♡
あふれてくるう……ッ♡♡♡）

は
ちゅ
ん

「あっ、な、なんでわかるんですか？
そう、そうなんですっ♡
ちんぽ入ってきた瞬間からっ♡
好きな気持ち、ドンドン増えますっ♡」

「んおっ♡おほっ♡ち、ちんぽでっ♡
ぐちゃぐちゃあ♡すると、あ、頭の中…ッ♡
どんどん、作り♡変えられてるみたい、でえッ♡」



「ああああ♡はいっ♡はいっ♡
う、嬉しいですよっ♡旦那さま好みのメス
メスに改造していただいてっ♡
小紅っ♡嬉シヨンするくらいっ♡
高ぶっちやうますう♡」

「あッ♡あッ、お、おごッ♡お、奥…ッ♡
ちんぽで、奥、ゴンゴンッ♡あう、ダメエ♡
あ、ダメダメダメ…っ♡こ、こんなの、ダメ…っ♡
どうしよ、怖い、なんか、変わるの、怖い♡」



「あぐ、んぐうおおツ♡ちんぽで
子宮つぶしっ♡あ、あ、お、お、おっ♡
ダメ、変わっちやうツ♡うれしツ♡
ち、違う、ダメっ！ダメ、なのおおっ♡」

「だ、だんな様♡こゝこわいっ♡
頭、おかしくなってるっ♡どんどん、
好きな気持ちでっ♡あたま、ヘンにツ♡
いっ♡イイっ♡♡ちんぽイイよおツ♡」

「あッ!♡あ、そ、そんなッ
そんな、無理やりい♡
はお♡お、おおおッ♡」

「あぐっ♡く、串刺しっ♡ちんぽで
身体の中、ぜんぶっ♡つらぬかれ、てえへえ♡
あ、あつ、これ、しゅごいっ♡すごいっ♡」

ズッ♡

「あ♡こんらっ♡ぬちよぬちよ♡
まんこでちんぽシゴキっ♡わたしの♡
私のまんこで、ちんぽオナニーツ♡ひいいい♡」

「あおっ♡お、おっ♡そ、そこそこ♡
そこイイですッ♡だ、ダメなの♡
きもちいいの、ダメ♡あ、頭変になるから♡
あ、あッ♡す、好きにされるの♡ダメエ…♡」

お、おっ♡
あ、あッ♡

（あああ♡男の人の強い力で♡
ガツチリホールドされてっ♡
ど、道具にされて♡どうぐ♡どーぐ♡）

（ああ♡たくましいっ♡かっこいい♡
旦那さまっ♡だんなさまカッコいい♡
ちんぽ♡チンポで言いなりにされるのっ♡
死ぬほど、ぎっもちいいいい…っ♡♡♡）



てしょ、しょうがないよねっ♡
うん、しかたないんだっ♡
だって、オマシコはオスに♡オス様に♡
犯されるためにあるんだからっ♡

（子種を気持ちよく出していただくための、穴あ♡
ちんぽで気持ちよくなったらっ♡言いなりになるっ♡
心の底からっ♡お嫁さんになるの♡
仕方ないんだよなっ♡し、しかたないのお♡）



三才



『出してくださいっ♡出してっ♡
このまま、生で♡こゝご種えッ♡
んあ♡あ、あは♡子作りっ♡
射精♡せーしせーしせーしッ♡』

『このままッ♡完全にっ♡』

旦那さまのモノにっ♡ものにしてくださいっ♡
好き♡好きですっ♡もう、好きになっちゃったのぉっ♡』

「好きな人の子供ほしいっ♡ほちいのっ♡
お、おッ♡あ、おッ♡子宮、トントン♡
ノックして、入室してくださいっ♡
精子のご入場っ♡おまんこ♡待ってるんですっ♡」

「ぷりっぷりの孕み頃卵子い♡
とびっきりの旦那さまセーシに♡
犯されるのッ♡こ、心待ちにしていますからあッ♡
あ、あッ♡あッ、は、早っ♡っ♡
んおッ、ん、い、イグ…う♡♡」





「はへっ♡はへええ…え♡
お…お…お…お…お…ツ♡
い、イクの、とまんやいい…っ♡♡」

「あう、ザーメンっ♡こゝこぼれてへえ…♡
も、もったいない…っ♡せっかくの、ザーメン…っ♡」



「は、はい……♡私は、夜ノ森小紅はあ……♡
旦那さまのモノになりまひたあ……♡
ぜんぶ、ぜんぶ、作り変えられちゃった……あは♡」

「はああ♡えへっ♡えへっ……♡
はああ、はい……♡
サイコーの気分です……っ♡しあわせ……え……♡」

「へえあ♡さんのー？　さいみん…？
アフリ…、ああん、もう、
そんなの、どうでもいいですからあ…っ♡」

「旦那さまあ♡もっとしましよう？♡
絶対、妊娠しちゃってますからあ♡
お腹、膨れる前に…♡もっど、もっとお♡」



「エッチ、しましよう？♡
ふひ…っ♡ちんぽ♡まんこにぬぷう♡して♡
ぐちよぐちよ、しっしっ♡びゅうう♡
えっへへ…っ♡♡♡」

「ほおらっ♡孕みたがりの欲しがりまんこっ♡
もう旦那さま専用にイ…♡ん、ふう♡
なっちやいましたからあ♡遠慮せずにい♡
小紅のお嫁さんまんこで♡オナニーしてえ…♡」

「あはっ♡ん…っ♡ん♡
だ旦那さま、おっぱい…♡
おいちいですかあ？♡」

「んふ♡よかったあ…♡
今は、まだ旦那さまのだから…♡
いっぱい飲んで、んい♡
いいんだぞ…♡」



「はああ♡♡お勃起も♡
すっごい♡ホント、これ♡
女、孕ませる機能が凄すぎ…♡い♡
こんなの、触れてるだけで、妊娠しそお♡」

「このまま、シヨシヨ♡シヨシヨ♡♡
 するからっ♡いつでも、射精♡
 びゅるるるるッ♡していっぞ♡」



シカ

35

56はっ

（ふふ♡あゝっ♡おっぱい
ちゅうちゅうしてる旦那さまっ♡
可愛いっ♡かわいすぎる♡
こんなの惚れないほうがムリい♡）

（もっと吸って♡のんでっ♡
子供用のママおっぱいっ♡
今だけは、旦那さまの
専用カクテルだからっ♡
ゴクゴク、ちゅうう…してえ♡）

どきっ♡

どきっ♡
どきっ♡

どきっ♡

とろとろ
ぽろぽろ♡

とろとろ
ぽろぽろ♡

とろとろ
ぽろぽろ♡



「あうッ♡んッ、こゝこおらっ♡
おっばい、舌でチロチロ、ダメえ…っ♡
んお♡も、もう♡開発されてっ
胸だけで、イ、イっちやうから…あ♡」

あはれ

10



♡ 七ヶ丘 ♡
さん♡

「あぎッ♡も、もお♡は、
歯立てて、グリグリ噛むのも、
ダメなんだ、ぞっ♡お、おおっ
い、今は♡旦那さまに、ご奉仕
じ、時間だからやあっ♡」

「あぎッ♡も、もお♡は、
歯立てて、グリグリ噛むのも、
ダメなんだ、ぞっ♡お、おおっ
い、今は♡旦那さまに、ご奉仕
じ、時間だからやあっ♡」

「んイ♡いうツ♡も、もおダメっ♡
ち、乳首いじめっ♡いじめるなあっ♡
ほ、おおおっ♡い、今、敏感だからッ♡
ピンカンなの…お…お…おおおっ♡」

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ぐわん

ぐわん

「あ、ぐう…ツ♡ばかばかばかっ♡
おっぱいイクからっ♡イクっ♡
くう、だ、だったら、もっ♡と♡
ちんぽシコシコして♡こっちもイかせ…♡」





ふっふっふっ
!!

んんん
んんん

ビ
ク

んんん
んんん

んんん
んんん

んんん
んんん
んんん

んんん
んんん

んんん
んんん

「は♡はっ♡はあ♡
も、ダメ…っ♡ダメっ♡
もう、旦那さまのせいでっ♡
もうダメだあ…あ♡」

「まんこしたい♡まんこしたいっ♡
おまんこ、したいい…っ♡♡
ちんぽ挿れたい♡ちんぽでしたいっ♡
じゅぽじゅぽ♡じゅっぽじゅっぽ♡
セックス♡したくなっちゃったじゃないかあ♡♡」





「あッ♡あッ♡これ♡これこれこれ♡
あおっ♡お、ほおおおっ♡
ちんぽ♡ちんぽっ♡旦那さまちんぽお♡」

「これ好きっ♡好き♡すきい♡
ちんぽで子宮♡ズンズンしゃれるのっ♡
好き♡おッ♡おごっ♡お、おおおッ♡」

「いゝもんっ♡も、もう安定期だからっ♡
セックスしてもいいんだもんっ♡
赤ちゃんっ♡入ったまま交尾してもっ♡
らいじょうぶ♡だ♡大丈夫だもんっ♡」

「あ、お、おおおッ♡あ、きもち♡きもちい♡
こんなの、ガマンするほうがダメだもんっ♡
セックスしないほうがッ♡だ、めえええ…ッ♡」



「おかあさんになるのにつ♡
ストレス、んツ♡ダメだからっ♡
だから、いいのっ♡いいんだよう♡
交尾してもいいのっ♡いいんだよう♡」

「中出しガマンが♡一番、いちばんねっ♡
ダメなヤツだからっ♡ダメなんだからっ♡
ん、はうツ♡びゅううされるのが、ねっ♡
たいきょ〜？ にいいんだよ、お、おおツ♡」



「あはっ♡あははっ♡
見てみて♡おっぱいはいもびゅうとしてるっ♡
しやせーみたい♡びゅびゅうっ♡
あっははははは…っ♡♡」

「あーっ♡あー…っ♡
ちんぽしながら、おっぱい出すの
ぎっ…もちいい…っ♡♡
しやーわせすぎいい…いい…っ♡♡」

「旦那さま♡だ・ん・な・さまあ♡
旦那さまもガマンしないでねっ♡
ちんぽ♡びゅううしよっ♡
びゅうびゅうううッッ♡」

「もう妊娠してるからっ♡
えっへへ、ノースクだよっ♡
毎日安全日なのっ♡まんこ♡
ちんぽ♡ぬぷぬぷ♡し放題い、
いっひひっ♡」

チンポッ!!

「あっ♡あ、それッ♡
それ好きっ♡突き上げられるのっ♡
すき、好き…っ、ん、いうッ♡お、お、お、お、おっ♡」

「あは♡でるんだ♡出すの？♡
はい♡はい♡いいっ♡小紅もイ、ぐっ♡
一緒につ♡いっしょにイク♡イキたいッ♡」

「まんこでいっぱい擦るからッ♡
ほ、おおおッ♡まんこっ、しまひゅっ♡
ちんぽ出してっ♡びゅ、びゅっ♡
びゅううううッ♡今すぐ♡も、だめ…ッ♡」







あ〜……
洗脳してもらって
よかった〜……♡♡

えっひひひヒヒヒ……♡♡♡

ヒヒヒ

ヒヒヒ



未確認で
催淫系
桃◎まゆら編～

基本CG
絵本

常識改変
感情操作

100%

記憶改竄
感度調整

「んぢゅ…っ♡ぢゅば♡
ぢゅぢゅ…ぢゅ…っ♡」

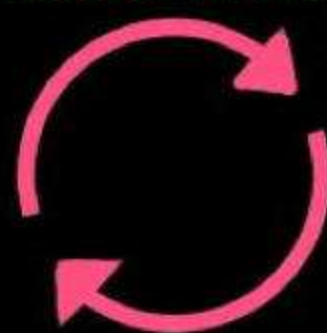
「あむ、あぁ〜むっ♡
はぁ〜…おちんぽ、おつき…
おちんちんって、こんな感じなんだあ…」

ちゅるッ

ちゅるッ

100%

Near Death Happiness v.1.06



常識改変
感情操作

100%

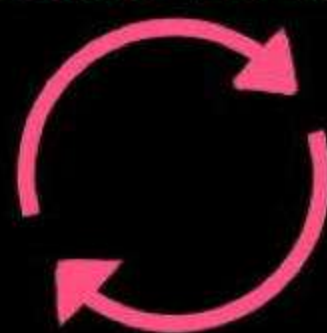
記憶改竄
感度調整

「ええ〜？ うん、おちんちん、
見るのも初めてだよ〜。
それに、こんな、んちゅ♡舐めるのも…。」

「はぁぁ…、なんか、生っぽい匂い…、
これが男の人の匂いなんだね〜…。」

Near Death Happiness v.1.06

100%



常識改変
感情操作

100%

記憶改竄
感度調整

「うん？ 嫌いじゃないよ？
いうか、どっちかっていうと...
アハ♡ 恥ずかしいな、なんか...」

うん？♡

「うん？ でも、私
どうしてこんな事...
というか、この人、ダレだっけ？」

ぽ♡

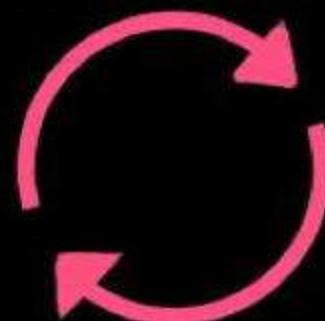
ぽ♡

うん？♡

ぽ♡

Near Death Happiness v.1.06

100%



常識改変
感情操作

記憶改竄
態度操作

100%

ほわほわ

「んっ♡♡♡
それってどうい
んんんっ♡♡♡」
え、催眠強化…？

「あっ♡は、はっ♡はあっ♡
んちゅっ♡じゅ♡ちゅぱっ♡
じゅぽぽ…っ♡ん、んんっ♡」

ほわん

100%

常識改変
感情操作

100%

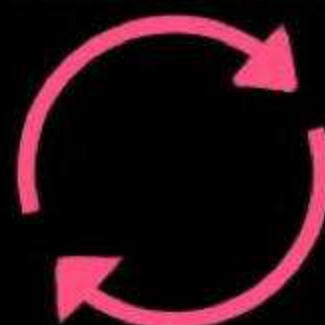
記憶改竄
感度調整

「んふーっ♡ふうーっ♡
はぁ♡ちんぽっ♡ちんぽ美味しっ♡
もっ♡と♡もっ♡とじゅぽ…っ♡♡♡」

「う、うんっ、そーだよねっ♡
おちんぽ、眼の前に出されたら、
ちゅぽちゅぽするのが、ジューシキ…い♡♡♡」

100%

Near Death Happiness v.1.06



常識改變 感情操作

100%

記憶改竄
感度調整

「うんッ、ん、んむっ♡ん、れるッ♡
れるれるれる……、ああむ、先っぽ、
ん、いっばい……ッ♡はああっ♡」

「お口でマツサージして、お勃起♡
もっとう硬く、おつきく…っ♡はあ…ん♡
すごい…えへへ、どんどんカッコよく…っ♡」

100%

Near Death Happiness v.1.06



「あ、準備できたね、おちんぽっ♡
じゃあ、おまんこしよっか？
こっちに、ずぶずぶ♡入れようね♡」

「あは♡大丈夫♡」

「おまんこ、もうトッロトロだよ？♡
おちんぽ舐めで、身体、火照っちゃったから…♡」



「ん〜？ 避妊？ コンドーム？
そんなのなくていいよ〜♡
ていうか、そんな邪魔なの、いらないよ？」

「セックスはねえ、
子供作るためにするんだよ？
赤ちゃん作るのに、ゴムなんて
邪魔なだけだよ〜…♡」



「ほら、クパクパあ〜♡
孕み頃の肛おまんこだよ♡
まだ、未使用の、新品まんこ♡」

「未来の旦那さまのために
とっておいた、ぴゅあぴゅあまんこ♡
今なら、あなたの好きに♡
ちんぽ入れて、自由に使っていいんだよ〜?♡」



（なんか、すっごくエッチな事
言ってる気がする？
ううん、でも、仕方ないよね）

はっ…♡

はぁ♡

はぁ♡

はっ♡

（せっかく催眠までかけて…、
私を、発情させていたただいたオス様が
おちんぽガチガチで待機してるんだし…♡）

「えっへへ♡じゃあ、しよう？
交尾しようね♡
その硬くなった、大っきチンチン♡」

「媚び媚びの発情おまんこに♡
ずぷっずぷっ♡インサートしよう？♡
亀頭からあ、根本まで♡
ぬちよぬちよ♡ぶじゅぶじゅ…っ♡て♡ね？♡」



「あんツ♡あ、あ…♡
お、お、おツ♡こんな、い、
いぎなり…激し…ツツ♡♡」

「あツ♡あ、あツツ♡
お、お、お、お、奥…♡
奥まで、大っきいの…ツ♡♡」



「あ♡どど♡しよう…♡
う、ううんっ♡いい痛くない…っ♡
初めてなのに…いいいい♡♡♡」

「こんな大っきいの突っ込まれ…え♡
かは♡♡でてるのに、大っきいの入っても…っ♡
ぜ、ぜんぜん痛く…♡♡にや、にやいい…っ♡」



「あんツ♥す、すごいっ♥
こんな乱暴に…んあツ♥あ、おツ♥
しやれてるのに…ツ♥♥♥いいいいっ♥♥♥」

ハイスピード

「はひっ♥はーッ♥はああ♥
き、きもちいい♥気持ちいいだけっ♥
お、おおっ♥おまんこ、きもちいいっ♥♥」

ハイスピード

「ちんぽがねっ♡ちんぽ、お、おっ♡
中、じゅぷじゅぷっ♡こ、こすると、お、おっ♡
からだ、からだ全部♡き、きもちいのっ♡」

「あ、あああああ~~~~♡あ、ダメ、
それ、だめえ♡ゆ、ゆっくり抜くの♡
お、おほおおお~~~~♡き、ぎもぢいい……♡」

「ツツお、おおッ♡
いいきなり突き刺すの♡だめ♡
お、おごおっ♡んおっ♡おおっ♡
これ、イイ♡これすごい♡」

「ちんぽすごい♡ちんぽ♡ちんぽおっ♡
あ、あッ♡男の人のセックス♡セックス♡
すごい…おおおおっ♡♡」



「わたし、初めてなんだよ?♡
ははじめて、本当に♡いい♡
ホント...お、お♡おお♡おほ♡なの♡に♡」

「やだ、わたし、すごい...えっ♡
エツチだ...、こんな、あ♡あ♡あ♡
あ、ちんぽでコスコス♡コスコス交尾、気持ちいい...♡」



「あがつ♡おお♡は早!、はやいからっ♡
ね? こんな…こんなの、お♡おっ♡お、おおっ♡
へあ♡ あ、出す? 出る? えあ…中、だしい…♡」

「あ…どうしよ、ね、これ、どうしよ、お♡
これ、ダメなんじゃ…、これ、ホント、はあっ♡
ダメなヤツ—ううううッ♡んあッ♡おおおっ♡」



「あ、ダメだめ、早いっ♡ごちゅごちゅ早い♡
おおツ♡こんなのダメ…ツ♡あ、あゝっ♡
も、いうツ♡ あ、あ、いいいいツ♡♡」







「はあい♡桃内家、定例公開セックスでえすっ♡
今日も、旦那さまに種付けする様子を
家族みんなに見てもらいまあす♡」

「私、しゃちょーれいじょーだからね♡
子供作って、お家を安泰？
させないとだから…」

ちゅわ

ちゅわ

ちゅわ



「こうして、みんなにんっ♡あ♡
跡継ぎ、作るどころ、み見てもらわないと…っ♡
あ、あっ♡あはー…っ♡んふっ♡」

「えー？ うん、おまんこ、こなれてきた？
でも、キツキツで気持ちいい？ ひひ♡
そーなんだ♡うれし、ありがと、旦那さま♡」

ちゅわん♡

ちゅわん♡

ちゅわん♡

「んあっ♡あ♡はああっ♡こゝ子供が出来るまで♡
好きなだけ、えええ♡
エッチ♡して、いい♡からね♡」

「旦那さまと、私は、ん♡ね？
子供作るのがっ♡あっ♡し、仕事だからっ、ああ♡」



「あは♡見てみて、お父さんも勃起してる♡
大事に育てたあ、娘のわたしが種付け交尾♡
してるのみて、おっきしちやってるんだあ♡」

「んっ♡ほらあ♡今、孫作ってるからねえ♡
旦那さまの、強強ちゃんぽ遺伝子受け継いだ♡
ゆうしゅーな跡取り♡ええ♡作ってもらってるからねえ♡」



「あーっ♡リビングで種付けっ♡お、おほっ♡
セックス、セックスするの、いい♡あ、あっ♡
こーふんしちゃうね、旦那さまあ♡」

「おとーさん、おかーさんにっ♡せ、セックス♡
見せつけるのっ♡お、おおっ♡は、恥ずかしい、けど♡
いい♡いい♡きもちいっ♡♡」



「旦那さまッ♡だんなさまあ♡あ、あッ♡
えへっ♡うあッ、す、すっかり、イキグセ♡
イキ癖ついたお嫁さんまんこッ♡マンコ、イク…う♡」

「イキまんこ♡し、しめるよッ♡締めますからあ♡
あ、あがッ、んお、お、おおッ♡ちんぽ、キュッとするからッ♡
このまま、このまま…あああ♡♡」



「中出ししよ？ 絶対、このまま…ああ♡
おまんこ♡子宮にびゅううううしよ♡ねっ♡
ちや、着床するからっ♡卵子に、せーし♡せーしいっ♡」

「うあ…っ♡あ、あッ♡妊娠そーぞーしただけで、
い、イク…イキそ…っ♡あへあ♡へあ♡
あッ♡あ、あ、はあああッ♡ん、おおおお…っ♡」





「えへっ♡えへ♡はーい、今日は♡
妊娠おめでとう記念でえ♡
いつもより、いっぱいお精子♡
注いでいただきましたあ♡」

「見てみてえ♡おまんこから♡
とろお…っで♡せーえき♡
漏れちゃうくらい…っ、いっし…♡」



「あーあ、これで、もう
しばらくはおちんちん出来なく
なっちゃうね〜…さみしいなあ…」

「え？お回におしり…？
あ、そっかあ♡まだ、使える穴は
いっぱいあるもんね♡天才かな？♡」



「じゃあ♡これから
桃内まゆらの♡おしり開発報告会だね♡
いっぱいおちんぽ突っ込んで♡
旦那さまの立派なオモチャになれるよう
ガンバルよ♡」

「あ〜…はは♡
今、このお腹の中に…♡
ふふ、旦那さまの…♡
はあああ…♡♡」

どき

どき

「おとーさん、おかーさん♡
ほらほら♡お孫ちゃんが
この中にいるんだよ♡」

どき

「それもこれも、旦那さまが
いっぱい♡容赦なく種付けして
くださったおかげだね♡
ん…っ、ふうう…っ♡」

どき

「ん、ああ……。どうしよ♡
中出し、思い出すだけで……。♡
えへへ……。身体、ぽかぽかしてきたや……」

「旦那さまあ……。♡
さ、早速ですけど……。その……。♡
えへ、お、お尻……。♡
してみませんか？ い、今すぐ……。♡♡♡」

とぎ

とぎ

とぎ
とぎ

とぎ
とぎ

とぎ

とぎ

とぎ

とぎ

とぎ

とぎ



「あは♡ さすが
旦那さま…っ♡
アナル？ うん、
アナル、セックスう♡お、お願いいたしまあす♡」

あは♡



はあ♡

はあ♡

はあ♡

はあ♡

「あんっ♡んっ♡んひっ♡
はぁぁぁ…♡おっぱい♡
おっぱい、出る…っ♡えっへへ♡」

「うん♡おまんこの代わりに♡
おっぱいで遊んでくれるから…
あ、ぁぁッ♡♡」



「おっばいから、おっばい♡
へへ、母乳、吹き出すように
なっちゃった…あ♡」

「旦那さまの男の人指で
グニグニ♡ヨリヨリ、されるだけで
びゅうううう、しちやうんだあ、おっばい♡」



「あは♡旦那さまに♡
男の人に、身体、工事されるの…ん♡
すきい♡あは、エツチな身体に…♡」

「おちんぽ♡たぎらせる身体に
作り変えられるの、大好きい…♡
ん、んふ…ツツ、あ♡あーっ♡♡」



「ふひ♡お、おっばいでイツちゃった♡
お、おお♡んくう…ツ♡
はああ♡はへ♡はへ…っ♡」

「あ、あっ♡お尻♡おしりのちんぽもっ♡
お、おおっ♡き、きもちいい…♡
アナル♡は、ケツ穴♡気持ちいい…ツ♡」



「ま、まだ、もうちょつと待ってね♡
おまんこ、まだ、あ、安定期…いい♡
じゃないから…あ、あッ♡お、おお…♡」

「だから、まだ、お尻で♡おしりセックスで♡
ちんぽ♡ちんぽ様…ツ♡が、がまん…♡
がまんしてくらさい…いいッ♡」

ぬちゅ

ちゅぬちゅ

ぬちゅ

ぬちゅ

「あああ♡あ、い♡イイ♡
穴♡穴3つあってよかったあ♡
ちんちん入れる用の穴♡
3つもついててよかったあ♡」

「えっへ♡ちんちん♡
ちいんちん♡きもちいい♡
どこに入れても♡ちんぽ、
ぎもちいい……♡♡」

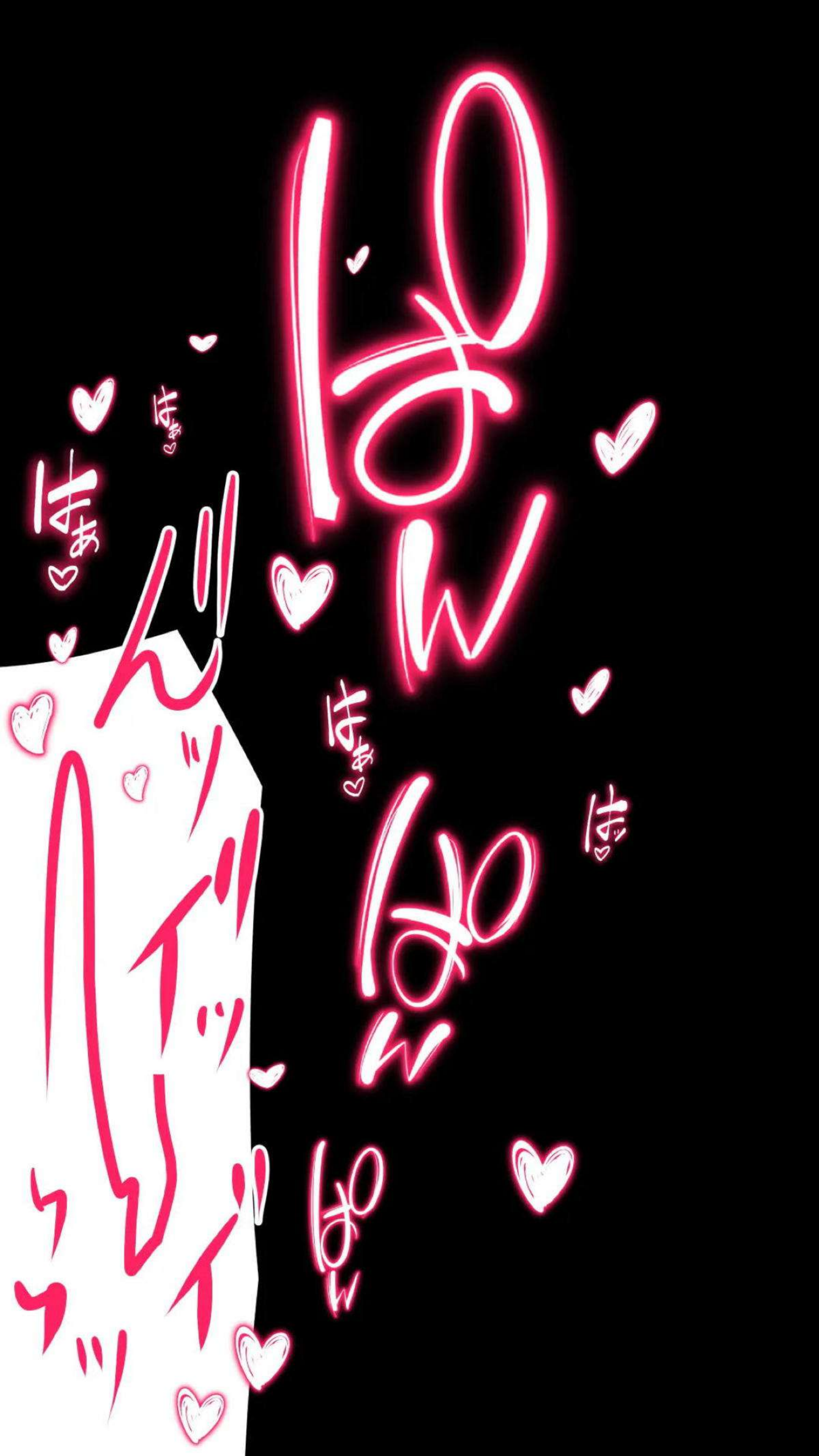


「ね？♡これ出したら、
次のまた作る？
子供お、赤ちゃん…♡」

「まんこの気持ちよさ♡
また知りたい、からあ♡
まんこ、まんこで子作り♡
また気持ちいいからあ♡」

「あは♡ま、また、大っき♡っ♡
だだんなさま……、ツツ♡♡♡
あ、あッ♡あ、これこれこれ♡
お尻でちんぽ……おとおおおッ♡」

「はいっ♡はひ♡ひうッ♡こっちも♡
こっちでも♡なからしっ♡中で、なか……ああ♡
びゅ♡してくらさい♡して♡びゅうしてっ♡
ちんぽ♡ちんぽオ♡このまま、このまま……ああッ♡」



うーん…。
なんか、色々間違ってる
気もするけど、

気持ちいいから、
いいよね？ いっか♪

うーん...。
なんか、色々間違ってる
気もするけど、

気持ちいいから、
いいよね？ いっか♪

未確認で
催淫系
三〇白雪編～

基本CC
総ページ

認識不能
認識不能

認識不能
認識不能

00%

※対象を画面内に投影してくだ

「あらあら...
こんな事されても
オバサン、困っちゃうわ...」

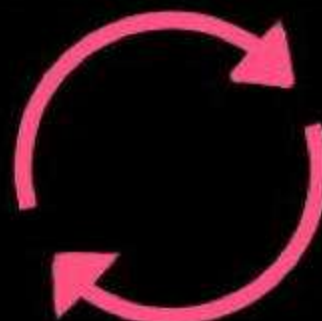


「催眠が効かない...?」
なんのこっちゃしら...」

※対象を画面内に投影してください※

Near Death Happiness v.1.06

00%



認識不能

認識不能

00%

ぽわぽわ

「だから、自分に催眠をかけて
えーぶいだんゆーのてく？
……何を言ってるのかしら？」

「あの、それより、
縄をほどこいてくれると
うれしいのだけど……？」

ぽん

00%

Near Death Happiness v.1.06



認識不能
認識不能

00%

認識不能
認識不能

※対象を画面内に投影してく

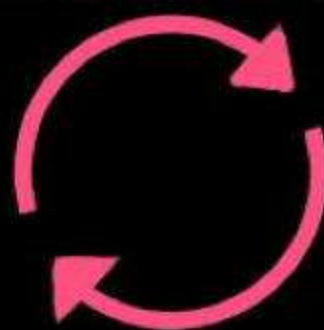
「んっ…♡ あは、
そんなトコ、恥ずかしいわ…。
あまり、いじらないで、んっ♡
ほしーいんだけど…♡ ツ♡」

（はあ、困ったわ…。
どうしましよう、この状況…。）

※対象を画面内に投影してください※

Near Death Happiness v.1.06

00%



認識不能
認識不能

00%

認識不能
認識不能

※対象を画面内に投影してく

（自分からやめてくれると
助かるんだけど…。
怪我をさせずに、この人を取り押さえる
自信…ないわあ…）

（んっ…♡それにちよっと…
あう♡け、結構上手ね…。
はう…っ♡ん、身体反応して…え♡）

ぬちゅ

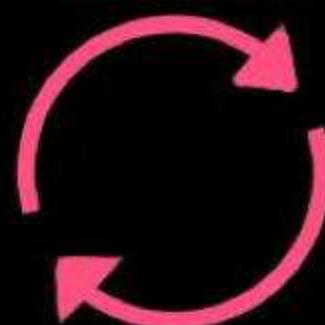
ぬちゅ

ぬちゅ

※対象を画面内に投影してください※

Near Death Happiness v.1.06

00%



認識不能

あちん

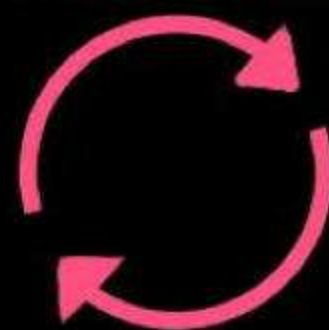
「んっ！ あ、そこっ♡
ち、ちがうのよ……、そこ、
あ、よ、弱いから……ッ♡」

「あッ♡あ、あッ♡ん、そこっ♡
そこ、ダメ…ッ♡あ、はああ…っ♡
ぷにぷに♡膨らんだトコ、
押しちゃだめよ…ッ、ダメダメっ♡
ダメだからあ…っ♡」

写真撮影のお願い※

Near Death Happiness v.1.06

%



認識不能
認識不能

認識不能
認識不能

00%

※対象を画面内に投影してください※

「そもそも、なんで私…
こんなオバサンじゃなくても…
私子供二人も…いいいうううッ♡」

はぁ♡

はぁ♡

はぁ♡

とき♡

とき♡

「あ♡や、やめて♡ほめないでっ♡
か、かわいいなんて…ずっとなんて♡
んいッ♡あ、あッ、やめ、やめてっ♡」

ちゅ♡

ちゅ♡

※対象を画面内に投影してください※

00%

near Death Happiness v.1.06



「あっ♡や、やめ…、
これ、さすがに恥ずかし…ッ
んん…っ♡こんなの、ダメよ、
ダメだから、ね？ やめましょう？」



「あ♡は、ああああ…ッッ♡
はいって…、男の人の…ッ
久しぶりに…ッんううッ♡♡」

ぬちゅ
イェッ
ぬちゅ

「あッ、あッ♡あああッ♡
すごい…なに、コレ…え♡
太いし、なが…んんううッ♡♡」



「あッ♡あ♡あッ♡お、おくまで…ッ♡
ほ、おとおおッ♡こんなの、ダメ…ッ♡
へあ♡あ、あああああーッ♡」

どうしましょ...コレ、この人の...
こんな、こんなの、ダメ、ダメよ...
流されちゃ...あ♡♡



でも、すごいっ♡すごいっ♡
あ♡この人の、お、おちんちんっ♡
おちんちん、すごい、イイい...っ♡♡

ズン♡

「や、やめて、ね♡やめましょう?♡
こんなの、お、おおっ♡お、おかしいからっ♡
わ、わたし、ごども♡ごどもいるし…いっ♡」

「おちんちんっ♡おちんちんダメよっ♡
そこ…ッ♡入口、クチヨクチヨしちや…ああ♡
ら、めええ…っ♡だ、だからあああっ♡」

(ああああ♡すごい、すごい♡
久しぶりのセックス、すごい♡
ううん、こんなの、はじめて…♡)

ゾリゾリって引つかかれるの♡
ドチュドチュって♡中、つぶれるの♡
は、おおおっ♡すごい、おちんちん、すごい♡

「あっ♡あッ♡ッ♡んい♡
だだめよ♡これ以上はほんとにダメッ♡
ダメだからねッ♡ねもやめ…ッ♡」

「んい♡ナカとかダメ♡このままとかあッ♡
出しちゃダメっ♡ダメ…ええええッ♡
ダメダメダメダメ…あ♡ッあああ〜!♡♡」







「あ♡あッ♡ああああ♡
あんツ♡んぎきもちいッ♡
きもちいッ♡」

「おちんぽでされるの、きもちい♡
おまんこ、まんこオ♡されるの♡
すっくぐきもちいのお♡」



「うんっ♡うんっ♡
あの人、亡くなっ♡て♡
ごぶさたマンコっ♡未亡人まんこっ♡」

「ずっと未使用だったのにいい♡
こんなこんな♡すごいもの♡
ちんちんっ♡ちんちんされたらあ…♡」

「あおツ♡お♡おおおっ♡んいッ♡
あは♡あはあ♡ああ♡
あ、それ♡奥、グリグリい♡あ、あ、あッ♡」

「腰、とろけそお♡甘いのっ♡
きもちよさでっ♡とろけちゃいそお……ッ♡
ほ、おおおおおーッ♡♡」



「うん♡だ、ダメなの♡
ダメなのよ、ごんなの…。
ごんにゃの…らめ、らめええ…♡」

んめ♡

んめ♡

「でもね♡でも、ちがうの…♡
ちがうのよ…♡ごんなのちがう…♡」

んめ♡

んめ♡

「でも、ダメ……なのに、
ちがうのに、こんなの、ゆ、許されないのに……ッ♡
あ♡ああああッ♡」

「おちんぽで、まんこ擦り♡
セックス♡セックス、
ぎゅ♡きゅ♡もちいい♡♡♡」

「はぁ♡お♡お♡お♡お♡
はぁ♡はぁ♡はぁ♡あは♡やだ
わたし♡た♡ら♡♡わたし
わたし♡♡♡♡♡」

「おちんちんで♡♡みだらに♡
エッチな身体に…♡♡
♡♡♡変えられてる…♡♡
ん♡♡♡あ♡♡♡」

『はう♡♡はい、はいっ♡
そ、そうよねっ♡も、もう二人もいるから♡
もう♡産んだことあるから…っ♡♡』

『もう二人くらい変わらないっ♡
かわらないですっ♡あ、あッ♡
だから、だからあッ♡
ね？ここのまま……っ♡♡』

「あッ♡あはっ♡あはあッ♡
こごども作りっ♡子作りっ♡
こんな、気持ちよかつたのね…っ♡」

「おちんちんでねっ♡奥ねっ♡
こねこねえ…ええ♡あ、お、ほおっ♡
きもちっ♡きもちいい…♡」



「うんっ♡うん♡
ひひさしぶりだからっ♡
久しぶりの妊娠だからあ♡」

「おちんちんでいっぱい♡
マッサージしてあげてっ♡んんあ♡
おまんこもっとなめらかくしてえ…♡」

「ほ、おおお♡あ、あああ♡
どうしましょ、まんこ♡
おまんこ、おちんちん、ギョツてしてる♡」

「ああああ♡愛おしくなってるっ♡
きもちよくしてくれる、おちんぽっ♡
おちんちんに♡愛情、感じてきてる…っ♡♡」

「あッ♡あ、あッ♡やだ、
これ、ホントに♡おおッ♡
ほ惚れちゃう…っ♡恋しちゃうっ♡」

「おまんこから♡好きに…っ♡
好きになっちゃ…ッああ♡
はやめ、やめてっ♡」

「ちんぽでトドメ♡トドメささないでっ♡
あぁ♡もう、堕ちかけてるからっ♡
ん、あ、すごい♡心臓、キュンキュン…っ♡」

「やだ、ダメよ♡だめ、だめなのっ♡
これ、やめ…っ♡ホントに、おちちやう♡
中から言い聞かせられちゃう…っ♡」

「んあ♡はーっ♡はあああ♡
受け入れちゃうっ♡ここのチンポが♡
だ旦那さまって♡しく主人だって♡んあッ♡」

「やだ、こんな、こんなあ♡
たくましいおちんちんっ♡
旦那さまなんて♡あ、あああ♡」

「あ、あッ♡は、早いッ♡だめ、ダメッ♡
こんな、種付けのためのピストンッ♡
お、お、おッ♡こんな、こんなあッ♡♡」

「あああッ♡いまはダメッ♡
いま、出すの、ダメッ♡これ、も…ッ♡
も、わたし♡このまま、あ♡あッ♡
も、わたし…、わたしいい…いい♡♡」



あッ

スキ
スキ
スキ
イッ

アッ

アッ

アッ

た
ん
様
イッ
ます

ビッ
ビッ

ハッ
ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

あー！……♡
墮とされちゃった……♡

「んっ♡んっ♡あ、あッ♡
んふ♡はああ…♡
おちんちん、おちんちんっ♡」

「どおですか？おちんちん、きもちいい？♡
ふふ、よかった…。このまま、
わたしからしますから…。っ♡」

「あんっ♡んんッ♡
はぁぁ…このちんぽ♡
ほんとにきもちいわぁ…♡」

「女だったら…コレ、されたら…♡
みんな、惚れちゃうに
決まってるんだから…♡」

「今はわたしのですよー♡
わたしだけの、おちんちん♡
だから、いっぱい♡いい♡いっぱい♡」

ハァッ

ハァッ

ハァッ

「おまんこであやして♡
よしよし♡してあげますからねー♡」



「んっ♡んっ♡ももっ♡ごおっ♡
下からしないで…っ♡
頑張っちゃダメでしょ？♡」

「ホントにすぐに頑張っちゃう
がんばりやさんおちんちん♡
んあ♡あ、お♡今は、だあめ♡」

「ふふ、今は、ゆっくり、
おまんこで癒やしてあげますから♡
おちんちん、頑張らなくていいのよ?♡」

「出したくなったら♡いつでも、
びゅううつ♡あったかいおまんこに
好きな時に出して、いいからね♡」



「あんっ♡も♡もうっ♡
ビクビク震えて…♡
すぐにおまんこイジめるんだから…っ♡」

「カッコいいおちんちん♡
今は、ただただ、気持ちよくなるだけで
いいのよ？ ツ♡はああっ♡」

「腰タンタン♡タンタンっ♡
しましよーねっ♡ン、あうっ♡
はああ♡おまんこで、ちんこっ♡おの♡」

「ふふ♡キュッキュッしたおまんこで
ちんちんっ♡いっぱいしごいで、え♡
ナカにびゅうう♡しましよっうね?♡」

ズン♡ズン♡

ズン♡ズン♡

ハッ♡ス

「うふふ♡あつ♡あう♡
はあーっ♡はああ♡
おちんちん♡ビクビクっ♡
ふふ、出ちやうのね?♡」

「ええ、きょう♡ん♡一発めの、お♡
新鮮♡特濃な♡ざーめんっ♡
わたしの♡欲しがり経産婦♡ン♡まん、こにイ♡
出して♡だしてだしてえっ♡♡ツん、このままアああ♡♡

ズ
ズ
ズ

ズ
ズ
ズ



○
ヶ
月
後

「ふう♡はああ…♡
今日も、いっぱい♡
可愛がつて頂いて…♡
ありがとうございます♡」

「ふふ♡お腹の子も
ビツクリしゃうかも…。
こんなにいっぱい、
熱いの出してもらったら…♡」

「あは♡蹴った…♡
ふふ、あなたに似て
暴れん坊な子になっちやいそら…。」

「えー？
だってほら…
もうギンギン…♡」

「後は、お口でしますから…。
勃起おちんちん…♡
寄せてくださいいな？」

はあー♡

はあー♡

エヘッ♡

ビーン♡

ビーン♡

はあー♡

「先っぽ、べろべろおして♡
ナカの、残った精液も、ぢゅううして…♡
タマタマも、モミモミ♡しますから…♡」

「はいはい…♡わたしは、
催眠抜きでも、旦那さまちゃんに♡
完全屈服した♡恥ずかしい、
よわよわ経産婦、ですから…♡」

「じゃあ、大好きな旦那さまの
大好きな、大っきっきおちんぽ
ご奉仕させてくださいね?♡」

「それじゃあ、
いただきます…♡」

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

スライム

スライム

スライム

2024/12

『未確認で催淫系　～総集編～』

当作品の無断複製・無断アップロード・無断配布
また、画像の改変や使用等は禁止しております